



学校だより

北の子通信

秦野市立
北小学校
10月号

令和5年
10月4日

自己肯定感を高める仲間づくり②

北小の児童数は693名と減少傾向にあるものの、たくさんの子どもたちが集い、学校でし

かできない経験、仲間がいるからこそできる学びを展開しています。このことは当たり前では

なく、保護者や地域の皆様のご理解とご協力はもとより、教職員の熱意や使命感、そして

子どもたちの頑張りによって成立していることを忘れてはなりません。尊く素敵なことです。

しかし、日々の学校生活を児童全員が参加できているわけではありません。北小では平均

すると毎日全校児童の約5%が病気や家庭の都合で欠席しています。さらに、全校児童の約

1%が病気や家庭の都合以外で登校が難しくなっている現状です。

病欠児童等を含め、学校は様々な異なる背景により、登校が難しい児童と丁寧に向き合

うようにしています。おたより帳や電話連絡はもちろん、都度の家庭訪問等もさせて頂きな

がら、学校と家庭が望む道を探っているところです。

そんな中、校長としてできることは何かを考えた1つに、給食時にやらせていただいて

いるお話のプレゼントを自宅にいる児童にも届けるチャレンジを試行し始めました。12時45

分から55分まで放送室から全校の子どもたちに伝える傍らで、インスタライブも同時配信を

しています。欠席等した際に、お話しのお話を自宅でも聞かせたいと願う保護者の方が

おられましたら、自己責任にて校長のアカウントをフォローをしていただければと思います。

Instagram アカウント名 HP 上では省略